

公式LINE普及へ

三重・JA伊勢
運用始め発信
調べたい内容一目で

【三重・伊勢】JA伊勢は、公式LINEの運用を始めた。月2、3回、主に組合員や地元の利用者らに対

象とし、事業部のキャンペーン情報などを発信していく。友だち登録者は、昨年12月時点で1203件。

公式LINEは、メニューに「ATM」「施設一覧」「共済金の請求」などのアイコンを付け、カードタイ



運用を始めたJA伊勢の公式LINE

プメッセージとして並べて表示。組合員・利用者らが調べたい内容は、組合員ページも設

けた。リンク先からJA広報誌の電子版を閲覧できるもので、事業に対する意見も投稿できるようにした。

JA企画広報課では11、12月にJAが開いた「合併5周年記念イベント」で、公式LINEの普及企画を行った。友だち登録者にクーポンを配信して、JAの加工品をプレゼントするなどした。担当者は「LINEを利用する若年層にもJAの情報をPRしていきたい」と話す。